

2023年5月31日
商工中金

BCP対策に取り組む株式会社ヤマコン様に対し、 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆様が取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしております。

商工中金（山形支店）は、株式会社ヤマコン様（本社：山形県山形市、代表者：佐藤 隆彦様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、コンクリート圧送の工事業者です。山形県だけでなく東日本一円において、身近な小型工事から大型工事まで幅広く対応し、地域のインフラ構築や災害からの復旧に貢献してきました。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても取引先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現場訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。災害時にも取引先から安定した対応を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として有事の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、関係機関等と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2023年5月31日
コミット期間	2023年5月31日～2024年4月25日（更新0P4回）
特徴	山形県下における震度6以上の地震発生時にもコミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社ヤマコン様の概要】

所在地	山形県山形市十文字天神東770	資本金	9,000万円
代表者	佐藤 隆彦様	従業員数	205名(2023年3月現在)
業種	コンクリート圧送業ほか	設立	1966年3月

(※)コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとっては大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。